

2025年度 入学式

春の煌めく光が降り注ぎ、それぞれの時を迎えた色とりどりの花々が咲き揃う季節となりました。夢と希望に満ちたこの美しい季節に、皆さんを光塩女子学院にお迎えして、入学式を行えますこと、大変うれしく思っております。

今日から新しい生活を始められる 中等科・高等科一年生の皆さん、そして、ご臨席の保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心より、お祝いとお慶びを申し上げます。今日からスタートする光塩女子学院での生活が日々、新たな発見と気づき、将来へとつながる歩みと成長の時となりますようお祈り申し上げます。

今日ここに皆さんが集まり、この光塩女子学院で出会い、共に新たな学びを始めることは、皆さんご自身が 光塩を選ばれたと同時に、神様が皆さんをここに導いてくださったということだと、私は信じています。

光塩女子学院の校名は、「あなたがたは世の光である」「あなたがたは地の塩である」という新約聖書マタイによる福音書の中のイエス・キリストの言葉から名づけられたものです。

イエスは、皆さんに「世の光」、「地の塩」になりなさいとは言いませんでした。

皆さんお一人おひとりがありのままそのままでユニークなかけがえのない「世の光」であり、「地の塩」であると言っておられます。

皆さんは感性豊かな多感な時期を迎えています。これから成長と共にできることがどんどん増えていきます。勉強や部活動などを通して、活躍の場面が増えていきます。とても喜ばしいことです。しかし、一方で時に周りの人のことが気になり、他の人と自分を比較してしまい、焦りを感じたり羨ましく思ったり落ち込んだりして、これから様々なことに思い悩むこともあるでしょう。

そんな時はぜひ、この校名の由来である「あなたがたは世の光である」「あなたがたは地の塩である」という聖書の言葉を思い出してください。

さて、この記念すべき喜ばしい日に、この「世の光」「地の塩」という言葉について改めて考え理解を深めてみたいと思います。まず「世の光」の「光」についてですが、「光」は時にあたたかく、時に美しく、時にまぶしいものです。ありのまま「世の光」である皆さんは今どのような光を放っていらっしゃいますか。ご自身でイメージしてみてください。あたたかく優しい光でしょうか。あるいは美しくしなやかな光でしょうか。またあるいは強く激しいまぶしいほどの光でしょうか。色合いはどのようなものでしょうか。大きな光でしょうか。小さな光でしょうか。こう考えてみると、「光」はとても多彩でユニークです。それでは、皆さんはこれからどのような光を輝かせたいと思っていられるでしょうか。私たちは今ここでも多くの光に覆われています。もしも「光」がなければ、ここは暗闇になって何も見ることはできません。きっと歩くことも覚束なくなります。私たちにとって「光」はなくてはならないものです。今ここにシンボルとしてある光は、ろうそくの光です。この光は皆さんの目にどのように映っているでしょうか。ろうそくは自らを溶かしながら周りを照らしています。

次に「地の塩」の「塩」についてですが、ここにシンボルとして岩塩、それから海の塩で作った盛り塩があります。海の塩は白くてとてもきれいです。岩塩は色が多彩でユニーク

クです。「塩」は生きていく上で私たちの体の中になくてはならないものです。塩が体の中になければ人は生きていくことはできません。この点では「光」と同じです。また、塩には消毒したり食べ物が腐らないようにしたりする力があります。言い方を換えると、あらゆるものを清める働きがあります。そして、お料理においては味をつけ、周りをひきたてより美味しくします。ある光塩生が言いました。私は舞台などで主だった役にならなくてもよい、見えないところで音響や照明をする縁の下の力持ちになりたい、「地の塩」になりたいと。とても素敵なお志だと思いました。また、ある光塩生は体育祭でみんながどうやったら活躍できるか、一人ひとりの希望を聞いてどのような出場競技への選手登録をしたらその希望を叶え、それぞれが活躍し輝くのか、真剣に悩みながら考えていました。これも立派な「地の塩」です。

皆さんは、「世の光、地の塩」です。この中にいなくて良い人は一人もいません。ここにいる全員がありのままでそのままで、なくてはならない素晴らしい存在です。そのなくてはならないかけがえのない一人ひとり同士がここ学び舎光塩で出会いました。それぞれの光で互いを照らし合いながらこれからの毎日を素敵に彩っていきましょう。そして、時に周りの人の「光」がより映えるように「塩」となって支え合いきましょう。皆さんが、ここにあるろうそくの「光」のように、自らを溶かしながら放つ輝きは、世の人々にとって「希望の光」となるでしょう。皆さんが誰かを支える力は、塩のようにお料理の中に溶けて周りをひきたてる「地の塩」となるでしょう。照らし合い、支え合う、それが実現した時、私たちは喜びに満たされます。これから行き詰まったり辛くなったりした時、この「世の光、地の塩」である自分に立ち帰ってください。そうすると、次に向かって歩みを進めていく勇気が湧いてくるでしょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、小学校・中学校の過程を終え、一段と成長なさったお嬢様のお姿を前に、さぞお喜びでいらっしゃるかと存じます。

この最もご成長めざましい大切な時期を、光塩女子学院にお託しくださったことに、感謝申し上げます。お預かりいたしましたからには、私ども精一杯努力いたす所存でございます。

お嬢様方は、これから思春期という成長の過程で、大変重要かつかけがえのない時を過ごされます。この大切な時期、信頼関係に根ざした、ご家庭でのかかわりと、ご本人の意思を尊重された、ご家庭での対話・心の通い合いが不可欠です。どうぞ常に見守り、変わらぬ愛を持ってお嬢様と接して下さるようお願い申し上げます。

新入生お一人おひとりのより良いご成長のために、ご家庭と学校との誠実なかかわりと、連携とが何より大切であると存じます。保護者の皆様方からの、忌憚のないご意見と、ご協力とを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。お祝いと歓迎のご挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。